

# みよしプロジェクト便り

みよし地域の  
協働による  
まちづくりを考える  
平成23年2月25日発行  
第7号

## 三芳地域づくり協議会準備委員会 ～進行状況、当面の予定～

### 三芳手づくりプロジェクト

- ・会員募集(6/24～7/13) 31名参加
- ・第1回会議(8/10) 23名出席
- ・第2回会議(9/8) 21名出席
- ・第3回会議(10/26) 24名出席
- ・第4回会議(11/25) 26名出席

### 三芳地域づくり協議会準備委員会 31名参加

- 第1回全体会議(12/14) 26名出席  
委員長 田村 榮 さん  
副委員長 池上 藤夫 さん  
副委員長 伊勢田 照子 さん
- ・3つのグループ ①(仮)元気班  
②(仮)交流班 ③(仮)資源班
- ・代表者13名を選出
- ・規約などの素案は代表者会議で検討
- 第1回代表者会議(12/21) 10名出席
- ・第2回代表者会議(1/25) 11名出席

### (仮)元気班 14名

○イベント(農産物販売、フリーマーケット、祭りなど)を開催して、地域を元気にしよう!

- ・第1回グループ会議(12/20)
- ・第2回グループ会議(1/19)
- ・第3回グループ会議(2/9)→班名称決定  
むらびと  
“夢楽人”

むら

### 第1回まほろば夢楽まつり

・農産物や特産品の販売、フリマ、アトラクション(安房八幡太鼓やみよし烈華隊など)

<日時> 7月31日(日)9時～17時  
<場所> 三芳小学校前の道路周辺

### (仮)交流班 8名

○子ども達、親子、お年寄と子ども達など、幅広い世代の交流を図る!

- ・第1回グループ会議(1/12)
- ・第2回グループ会議(1/27)
- ・第3回グループ会議(2/9)→班名称決定  
“やんべえかい”

### ①里山わんぱく塾の作業手伝い

・早稲田大学の学生が中堰周辺の作業をするのでその手伝い(看板立て、草刈り、桜の植樹、環境整備など)

<日時> 3月19日(土)14時～17時

<参加対象> 作業に参加できる方

### ②光栄館の入所者と子供たちの交流

・介護老人保健施設光栄館に入所されている方と「3月のお花見」で交流!

<日時> 3月30日(水)午後

<場所> 光栄館

### (仮)資源班会議 9名

○三芳の歴史、文化、名所などを掘り起こし、地域の良さを再認識してもらい、地域に誇りをもってもらおう!

- ・第1回グループ会議(1/11)
- ・第2回グループ会議(2/8)

### ①県指定文化財「増間の御神的神事」の見学と大日山周辺ハイキングしてみよう

<期日> 3月1日(火)

### ②保育所前のプランターの整備

・花を植えよう

**いいものに出会え**  
**来た人の癒しの場にしたい**



**ギャラリーsfk**  
**オーナー 山鹿公子さん**

下滝田にあるギャラリーsfk、山鹿公子さんは三芳に移り住んで18年になる。東京生まれで、20代から水墨画を学び、30代に水彩画と油絵を学び、その後現代水墨画にふれ、以後古典水墨画を踏まえた現代水墨の創作を続けている。

ギャラリーsfkはオープンして8年目になる。ここは公子さんの母親文子さん(布絵作家)の希望で建築されたが、8月のオープンを前に2月に他界し、完成した姿をみる事ができなかった。母親の願いでもある、ほっとする空間、来てよかったと満足できる、ゆっくりして癒しの場づくりの考えで運営している。もちろん入場は無料、入場するとお茶でもどうぞとご馳走してくれる。多くの方がここに来て、いいものに出会える場所にしたいとしている。音楽も好きでライブも行っている、入場料で出演料を賄っているの、ときには赤字になることもある。展示会は毎月、年12回必ず行っている。また、水彩画と水墨画を月1回教えている。生徒は60名ほどで、東京や千葉近郊から、三芳の農産物とお米の購入を兼ねて通っている。年1回この生徒さんたちの展示会を9月に実施し、150点くらいが出展されている。

なごみ

## 和 展

1月8日(土)～2月21日(月)  
つるし雛飾り 加藤 詩子 他  
干支色紙 山鹿 公珠

## 写真展 「春池物語」

吉野 義朗

2月24日(木)～3月19日(土)  
11:00～16:00(火・水休館)



つるし雛飾りと  
干支色紙



1月30日 鄙の里 周年祭  
賑やかに開催されました

(発行) 三芳地域づくり協議会準備委員会  
(企画編集) 三芳地域づくり支援員  
〒294-8701 南房総市谷向100番地  
三芳支所内 三芳協働推進室  
tel:0470-36-4748 fax:0470-36-2571



## 編集後記

節分が過ぎ、日差しも眩しさを増し、春が足音を立てて近づいてくるのが感じられる季節になりました。今、南房総は春真っ盛り。温かで眩しい光と咲き誇る花々を求めて、観光客がこの地に多く訪れています。この地の自然の美しさと恵みを都会の人たちに存分に味わい、この地にまた絶対来たいと思える思い出をつくってほしいと願っています。そのためにも、地元の方々の温かでぬくもりのある丁寧な対応と安・近・美を実感できるおもてなしを大切にしていきたいものです。